

Rosemount™ 848T ワイヤレス温度送信機



WirelessHART

安全に関する説明

通知

本ガイドではRosemount 848T 温度送信器の基本的なガイドラインを提供します。本書は詳細設定、診断、メンテナンス、サービス、トラブルシューティングについての使用説明を提供しません。詳細な使用説明についてはRosemount 848T [参照マニュアル](#)を参照してください。上記マニュアルと本ガイドは[Emerson.com/Rosemount](https://www.emerson.com/Rosemount)で電子的に利用することも可能です。

警告

爆発により、死亡または重傷を負う恐れがあります。

爆発の可能性のある環境にこの伝送器を設置する場合、その地域および国、ならびに国際的な該当する基準、法令および慣例に従う必要があります。

- コミュニケータを爆発性雰囲気に接続する前に、ループ内の計器が本質安全または非本質安全現場配線慣行に準じて設置されていることを確認します。

感電により死亡または重傷を負う可能性があります。

- リード線および端子との接触を避けます。高圧が通電している配線は感電を起こす可能性があります。

警告

物理的アクセス

許可されていない要員はエンドユーザーの装置に多大な損傷を与えたり誤設定を引き起こす可能性があります。これには意図的または偶発的な場合があり、防御する必要があります。

物理的なセキュリティはあらゆるセキュリティプログラムの重要な部分であり、貴社システムのセキュリティ保護の基礎です。エンドユーザーの資産を保護するために、許可されていない人物によるアクセスを制限します。上記は、施設内で使用されるすべてのシステムに対して当てはまりません。

注意

本機器はFCC規則のパート15に適合します。次の条件に基づいて運用する必要があります。

- このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性があります。
- 本機器は、あらゆる受信した干渉を受容する必要があり、それには望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含まれます。
- 装置は全要員から8インチ (20 cm) の最低アンテナ分離を確保するように設置する必要があります。

通知

電池が放電すると電池の危険が残ります。

- 電源モジュールは清潔で乾燥した場所に保管してください。電池寿命を延ばすため、保管温度は 86°F (30°C) を超過しないでください。
- 電力モジュールは有害領域で交換される場合があります。電力モジュールは1ギガオーム超の表面抵抗率なので、ワイヤレス装置のエンクロージャに適切に取り付ける必要があります。設置場所への輸送時および設置場所からの輸送時には、静電気の蓄積を防止するために注意を払う必要があります。

ワイヤレス製品の配送時の考慮事項。

ユニットは、電源モジュールが取り付けられていない状態で出荷されます。輸送前に電力モジュールを取り外します。

各電力モジュールには2本の「C (単二型)」サイズの一次リチウム電池が含まれています。一次リチウム電池はアメリカ合衆国運輸省により輸送が規制されています。また IATA (国際航空運送協会)、ICAO (国際民間航空機関) および ARD (危険物の欧州陸送) の対象でもあります。これらの要件およびその他の地域要件を確実に遵守することは発送者の責任です。発送前に最新の規則および要件を確認してください。

目次

ワイヤレスの考慮事項 :	5
物理的設置.....	7
操作を検証.....	12
参照情報.....	14
製品認証.....	17
適合宣言.....	23
中国 RoHS.....	25

1 ワイヤレスの考慮事項：

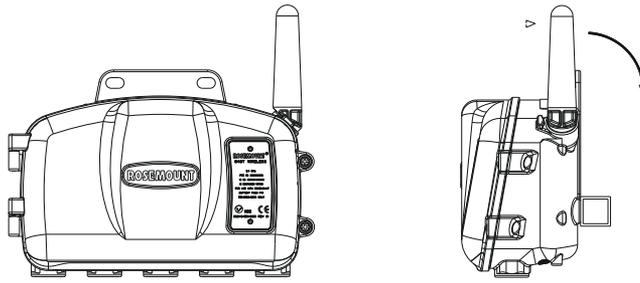
1.1 電源投入シーケンス

電源モジュールは、Emerson Wireless Gateway（ゲートウェイ）が設置され適切に作動するまで、いかなるワイヤレスデバイスにも取り付けません。ワイヤレスデバイスは、ゲートウェイから近い順番で、最も近い部分から最初に電源投入します。これにより、ネットワーク設置が簡単で迅速になります。新規デバイスがネットワークにより迅速に参加できるように、アクティブ・アダプタイジングをゲートウェイで有効にします。詳細は、ワイヤレスゲートウェイ [参照マニュアル](#)をご覧ください。

1.2 アンテナ位置

アンテナは垂直に配置し、他の装置と明瞭にコミュニケーションできるように大型構造物、ビル、または導電面から約 3 ft. (1 m) 離れている必要があります。

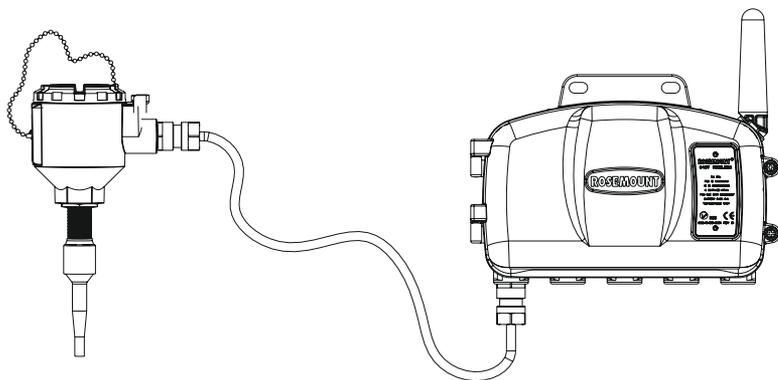
図 1-1: アンテナ位置



1.3 コンジットプラグ

臨時のオレンジ色プラグは、承認済のスレッド封止剤を使用して同梱のコンジットプラグに交換すべきです。

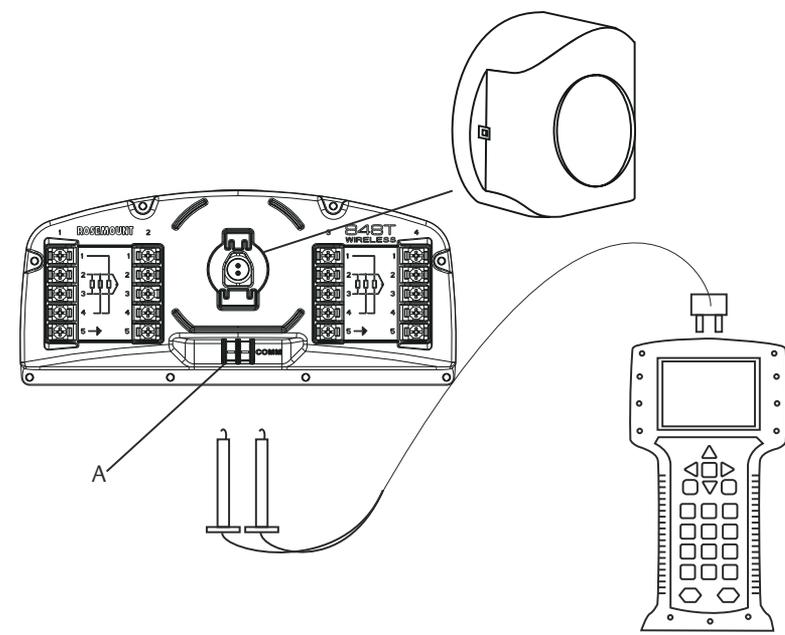
図 1-2: コンジットプラグ



1.4 フィールドコミュニケーター接続

電力モジュールは Rosemount 848T ワイヤレスとインターフェースするにはフィールドコミュニケーターに接続する必要があります。

図 1-3: 配線図

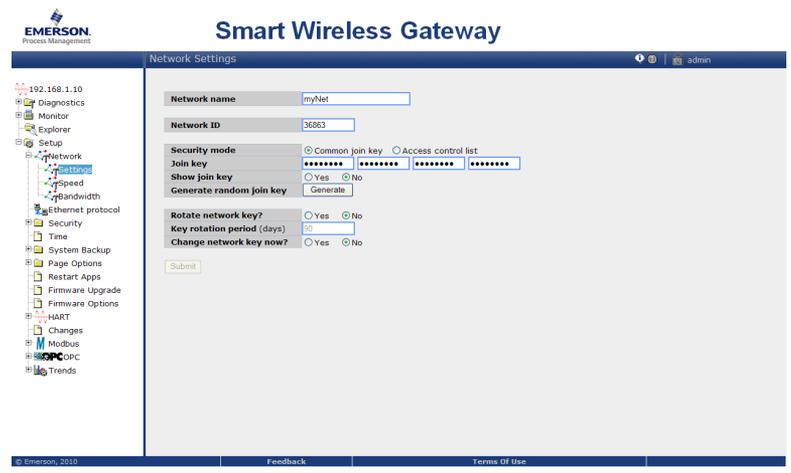


2 物理的設置

2.1 初期設定

この装置がネットワーク ID とジョインキーを工場内設定で発注されている場合、ユーザーによる入力なしでネットワークに参加します。不明な場合は、ネットワーク ID とジョインキーを手動で入力してゲートウェイのそれらと合わせます。

ネットワーク ID とジョインキーは、ウェブブラウザの **セットアップ > ネットワーク > 設定** ページにあるゲートウェイから取得できます。



ネットワーク ID とジョインキーは、以下のファスト・キー・シーケンスを使用してワイヤレスで変更できます。

機能	ファスト・キー・シーケンス	メニュー項目
ワイヤレス	2、1、1	デバイスをネットワークに参加させる

2.2 センサの設定

センサ入力は様々なセンサタイプ用に設定可能です。フィールドコミュニケーションータとのセンサ設定を検証または変更するには、以下のファスト・キー・シーケンスを使用します。

表 2-1:

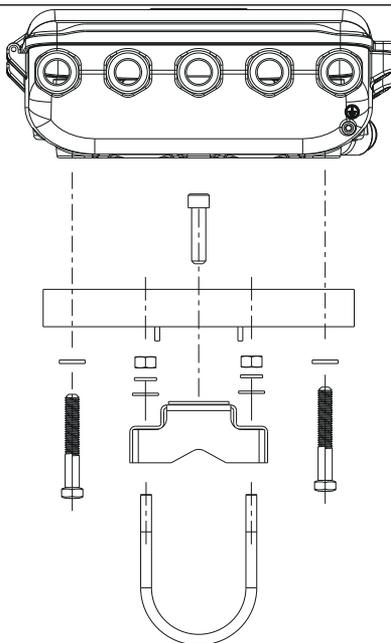
機能	ファスト・キー・シーケンス	メニュー項目
センサの設定	2、1、3	センサを設定する

2.3 リモート取り付け

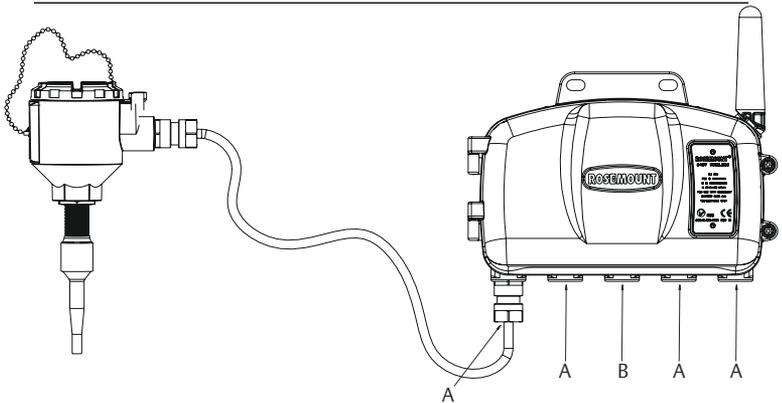
Rosemount 848T ワイヤレスはリモート取り付け設定でのみ設置するように設計されていますので、センサを Rosemount 848T ハウジングとは別に取付けてからコンジット経由で Rosemount 848T に接続します。

手順

1. センサを標準的な設置慣行に準じて取り付けます。すべての接続箇所でのねじ封止剤を使用するようにしてください。
2. センサの配線長を短くするには、Rosemount 848T ワイヤレス送信器をすべての測定器の中央に取り付けます。Rosemount 848T ワイヤレスを取り付ける際は、コンジット入口を下向きにする必要があります。取り付けブラケット（オプションコード B6）を使用する場合は、2 インチパイプに取り付けます。

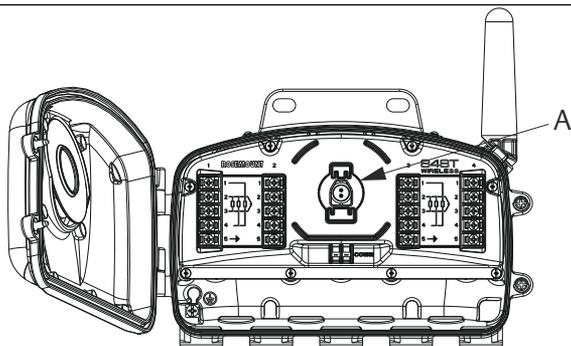


3. センサから Rosemount 848T まで配線します (必要があればコンジットも)。簡単に設置するには、以下に示すように外側コンジット入口を使用します。使用しないコンジット入口がある場合は、同梱されているねじ付きコンジットプラグを使用して承認された封止剤で密封します。



- A. コンジット入口
B. コンジットプラグ

4. 配線を Rosemount 848T のねじ付きコンジット入口から引っ張ります。
5. センサ配線を配線図に示されているように端子に取り付けます。端子ねじ5は、センサのシールド付き配線をデバイスに取り付けるためのものであることに注意してください。詳細は [Rosemount 848T ワイヤレス 参照マニュアル](#) をご覧ください。
6. 電源モジュールを接続するには、プラスチック製プラグをレセプタクルから取り外します。

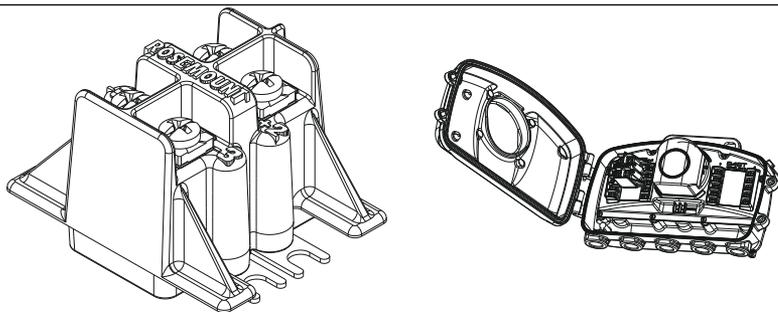


A. プラスチック製プラグ

7. 初期設置後、ハウジングカバーをしっかりと閉じます。金属は金属に触れるが締め過ぎないように、電子機器ハウジングカバーを取り付けることで常に適切な密封をしてください。
8. アンテナを垂直に配置します。アンテナは他のデバイスと確実にコミュニケーションできるように大型構造物または導電面から約 3 ft. (1 m) 離れている必要があります。

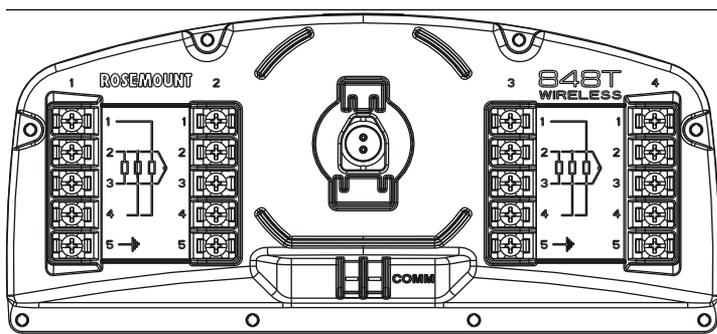
2.4 オプションの電圧アダプタの取り付け

Rosemount 848T ワイヤレス電圧アダプタは、0~10 ボルトの電圧測定が可能です。各アダプタには2つの電圧入力があり、入力1および2または3および4に設置して交換可能です。

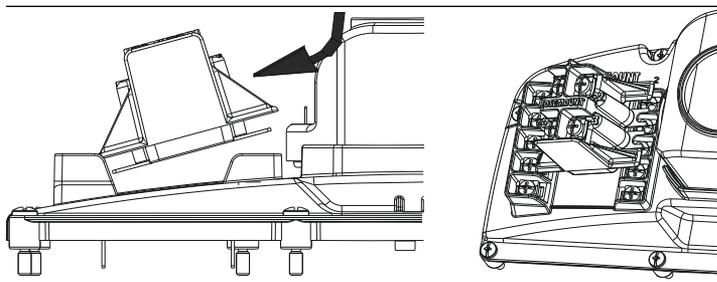


手順

1. 両方の入力の端子ねじ2と3を開きます。ねじは係留しているので、余分な力を加えて完全に取り外す必要はありません。



- アダプタを傾けて、U字型端子を下の図のように左側の端子2と3に滑らせます。正極と負極のインジケータがアダプタと端末ブロックで一致することを確認します。



- アダプタの右側を、右側の端子2と3まで下げて、アダプタを中央に配置します。
- すべての端末ねじを締めてディバイダを所定の位置にロックします。

3 操作を検証

操作は以下の3通りの方法のどれかを使って検証可能です: フィールドコミュニケーター、Wireless Gateway の内蔵ウェブインターフェース、またはAMS デバイスマネージャ

3.1 フィールドコミュニケーター

HART® 信号については、Rosemount 848T ワイヤレス・デバイス・ダッシュボード (DD) が必要です。フィールドコミュニケーターとの接続については、[図 1-3](#) を参照してください。

機能	ファスト・キー・シーケンス	メニュー項目
通信	3, 3	参加ステータス、通信ステータス、参加モード、聞こえたアダプタイズメントの件数、利用可能なネイバーの数、参加試行の数

3.2 ワイヤレスゲートウェイ

ゲートウェイの内蔵ウェブインターフェースで、*Explorer* ページに進みます。このページは、装置がネットワークに参加したかどうか、さらに適切に通信しているかを示します。

注

装置がネットワークに参加するには数分間かかります。

注

装置がネットワークに参加してすぐにアラームが発生した場合、それはセンサの設定による可能性が高いです。センサの配線 ([図 4-1](#) を参照) およびセンサの設定 ([表 4-1](#) を参照) を確認します。

図 3-1: ワイヤレスゲートウェイ Explorer ページ

Smart Wireless Gateway Explorer

HART Tag	HART status	Last update	PV	SV	TV	QV	Burst rate
20515 Pressure	●	07/19/10 09:18:04	0.000 PSI	23.572 DegC	23.000 DegC	8.774 V	4
648 Temperature	●	07/19/10 09:17:45	23.527 DegC	NaN DegC	23.250 DegC	8.773 V	00:01:00
202 Discrete	●	07/19/10 09:17:50	0.000	0.000	24.000 DegC	9.198 V	00:01:00
848 Temperature	●	07/19/10 09:17:45	23.527 DegC	23.250 DegC	23.250 DegC	23.250 DegC	00:01:00

3.3 AMS ワイヤレスコンフィギュレータ

この装置がネットワークに加わると、AMS デバイスマネージャに 図 3-2 のように表示されます：

図 3-2: AMS ワイヤレスコンフィギュレータ Explorer ページ

AMS Wireless Configurator - [Device Explorer]

Tag	Manufacturer	Device Type	Device Rev	Protocol	Protocol Rev
02/19/2009 11:30:39.347	Rosemount	848T	2	HART	

4 参照情報

図 4-1: Rosemount 848T 端子図

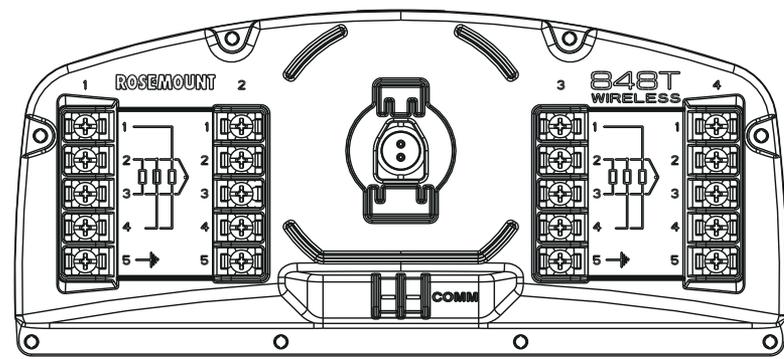
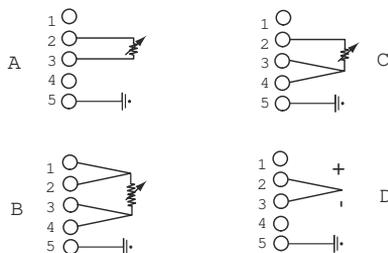


表 4-1: フィールドコミュニケーター用 Rosemount 848T ファスト・キー・シーケンス

機能	ファスト・キー・シーケンス	メニュー項目
デバイス情報	1、1、13	メーカー、モデル、最終アセンブリ番号、汎用、フィールドデバイス、ソフトウェア、ハードウェア、記述子、メッセージ、日付、モデル番号、SIUnit 制御、国、デバイス ID
ガイド付きセットアップ	2、1	装置をネットワークに参加させる、更新率の設定、センサの設定、センサのカリブレーション、アラートの設定
手動セットアップ	2、2	ワイヤレス、センサ1、センサ2、センサ3、センサ4、装置温度、装置情報、その他
ワイヤレス	2、2、1	ネットワーク ID、装置をネットワークに参加させる、更新率の設定、ブロードキャスト電力レベルの設定、電力モード、電源
センサのキャリブレーション	3、4、1-4	センサ 1-4、電流上部トリム、電流下流トリム、下部センサトリム、上部センサトリム、リコール工場トリム、RTD 2 ワイヤオフセット

図 4-2: センサ配線図



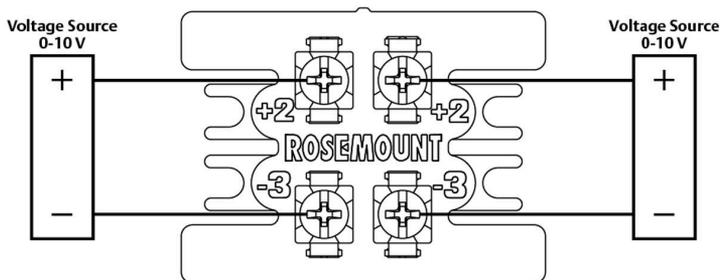
- A. 2 線 RTD、オーム
- B. 4 線 RTD、オーム
- C. 3 線 RTD、オーム
- D. 熱電対、ミリボルト

4.1 電圧アダプタへの 0~10 ボルト入力配線

アダプタを使った電圧 0~10 ボルト入力の配線後には、mV 入力と熱電対と同じ手順が続きます。

図 4-3 電圧リード線の接続方法を示します。

図 4-3: 電圧源



4.2 アダプタ要件

1. アダプタは装置バージョン 3 以上にある 1000 mV センサと併用されるようにのみ設計されています。工場内設定で注文されている場合、これがデフォルトのセンサタイプになります。アダプタがスペアパーツとして発注されている場合、ユーザーはこのセンサタイ

ブに合わせて入力を設定する必要があります。ユーザーは0～1000 mV 送信器出力を0～10 電圧スケールに変換しなければなりません。その方法は以下の通りです：

$$\frac{\text{Transmitter output (in mV)}}{100} = \text{Actual reading (in V)}$$

2. 入力タイプ S004 (1) デュアルチャンネル電圧アダプタを発注した場合、チャンネル1および2に工場出荷前に取り付けられます。しかし、アダプタをチャンネル3および4に取り付ける必要がある場合は、その手順は簡単なプロセスです。チャンネル3および4が1000 mV センサ入力用に設定されていることを確認します。確認後、アダプタをチャンネル1および2から取り外し、[オプションの電圧アダプタの取り付け](#)のステップに従ってチャンネル3および4に取り付けます。
3. 装置が精度仕様範囲内であるように、電源インピーダンスの効果を確認する必要があります。負荷ありから負荷なしまで、インピーダンス比は0.1%を超過しません。この検証方法についての詳細は、[参照マニュアル](#)のセクション5を参照してください。

5 製品認証

改訂 1.8 版

5.1 遠隔通信コンプライアンス

すべてのワイヤレスデバイスは、RF スペクトルの使用に関する規制に忠実に遵守していることを確認する証明書が必要です。ほぼすべての国で、このような製品証明書が必要とされます。Emerson は完全に準拠した製品を供給し、各国の指令またはワイヤレスデバイスの使用に関する法律に違反するリスクを排除するために、世界中の政府機関と連携しています。

5.2 FCC および IC

この装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は以下の条件で行います：この装置は有害な干渉を引き起こしません。この装置は、好ましくない作動を引き起こす場合がある干渉を含む、受信した干渉すべてを許容する必要があります。デバイスは全要員から 20 cm の最低アンテナ分離を保証するように設置する必要があります。

5.3 欧州指令情報

EC 適合宣言のコピーはクイック・スタート・ガイドの文末にあります。EC 適合宣言の最新バージョンは [Emerson.com/Rosemount](https://www.emerson.com/Rosemount) で確認できます。

5.4 通常場所証明書

標準的に、送信器はその設計が労働安全衛生局（OSHA）により認定された国際的に認められたラボ（NRTL）である、FM Approvals による基本的な電氣的、機械的、および防火要件を満たすことを確認するため、検証およびテストされています。

5.5 北米

米国 電気工事規定® (NEC) およびカナダ電気工事規定 (CEC) は区分と刻印された装置のゾーンでの使用、およびゾーンと刻印された装置の区分での使用を許可しています。刻印は、エリア分類、ガス、および温度クラスに適している必要があります。この情報は個々の既定に明確に定義されています。

5.6 米国

5.6.1 I5 FM 本質的安全性

証明書 3034378

書

- 基準** FM クラス 3600:1998、FM クラス 3610:2010、FM クラス 3810:2005、NEMA[®]-250:1997、ANSI/ISA-60079-0:2009、ANSI/ISA-60079-11:2009、IEC 60529:2004
- 印** Rosemount 図表 00849-1000 に準じて設置する場合 IS CLI、DIV 1、GPA、B、C、D; NI CLI、DIV 2、GPA、B、C、D; IS CLI、ゾーン 0、AEx ia IIC T4(-50 °C ≤ T_a ≤ +70 °C); タイプ 4X; IP66

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

5.6.2 N5 FM クラス 1、ディビジョン 2、および粉塵防爆性

- 証明書** 3034378
- 基準** FM クラス 3600:1998、FM クラス 3610:2010、FM クラス 3810:2005、NEMA-250:1997、IEC 60529:2004
- 印** NI CLI、DIV 2、GPA、B、C、D; T4(-50 °C ≤ T_a ≤ +70 °C); DIP CL II/III DIV 1、GPE、F、G; T5(-50 °C ≤ T_a ≤ +85 °C); Rosemount 図表 00849-1000 に準じて設置する場合; タイプ 4X; IP66

5.7 カナダ

5.7.1 I6 CSA 本質的安全性

- 証明書** 1261865
- 基準** CSA Std.C22.2 No. 25-1966、CSA Std.C22.2 No. 30-M1986、CAN/CSA C22.2 No. 94-M91、CSA C22.2 No. 142-M1987、CAN/CSA C22.2 No. 157-92、CSA Std.C22.2 No. 213-M1987、CSA Std.C22.2 No 60529:05
- 印** CLI、DIV 1 GPA、B、C、D 向けの本質的安全性; CLI DIV 2 GPA、B、C、D に適している; Rosemount 図表 00849-1016 に準じて設置する場合; T3C; Type 4X、IP66

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

5.7.2 N6 CSA クラス I、ディビジョン 2

- 証明書** 1261865
- 基準** CSA Std.C22.2 No. 25-1966、CSA Std.C22.2 No. 30-M1986、CAN/CSA C22.2 No. 94-M91、CSA C22.2 No. 142-M1987、CSA Std.C22.2 No. 213-M1987、CSA Std.C22.2 No 60529:05

印 CLIDIV 2 GPA、B、C、D 向け; T3C; Rosemount 図表 00849-1016
に準じて設置する場合; タイプ 4X、IP66

5.8 欧州

5.8.1 I1 ATEX 本質的安全性

証明書 Baseefa09ATEX0022X

基準 EN 60079-0:2012、EN 60079-11:2012

印  II 1 G Ex ia IIC T4/T5 Ga T4(-60°C ≤ T_a ≤ +70°C)、T5(-60°C ≤ T_a ≤ +40°C)

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

安全な使用のための特殊条件 (X) :

1. アンテナの表面抵抗率は 1 GΩ 超です。帯電を避けるため、溶媒または乾いた布で拭いたりクリーニングしてはなりません。
2. モデル 701PBKKF 電力モジュールまたはインテリジェント電力モジュール 71008 は危険有害エリアで交換される場合があります。電力モジュールは 1 ギガオーム超の表面抵抗率なので、ワイヤレスデバイスのエンクロージャに適切に取り付ける必要があります。帯電防止のため設置地点まで/からの輸送時は注意してください。
3. エンクロージャはアルミニウム合金製で保護するためにポリウレタン塗装仕上げです。しかしながら、ゾーン 0 エリアにある場合は衝撃または摩擦から保護するように注意してください。

5.9 国際

5.9.1 I7 IECEx 本質的安全性

証明書 IECEx BAS 09.0004X

基準 IEC 60079-0:2011、IEC 60079-11:2011

印 Ex ia IIC T5/T4 Ga、T4(-60°C ≤ T_a ≤ +70°C)、T5(-60°C ≤ T_a ≤ +40°C)

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

安全な使用のための特殊条件 (X) :

1. アンテナの表面抵抗率は 1 GΩ 超です。帯電を避けるため、溶媒または乾いた布で拭いたりクリーニングしてはなりません。
2. モデル 701PBKKF 電力モジュールまたはインテリジェント電力モジュール 71008 は危険有害エリアで交換される場合があります。

電力モジュールは1ギガオーム超の表面抵抗率なので、ワイヤレスデバイスのエンクロージャに適切に取り付ける必要があります。帯電防止のため設置地点まで/からの輸送時は注意してください。

3. エンクロージャはアルミニウム合金製で保護するためにポリウレタン塗装仕上げです。しかしながら、ゾーン0にある場合は衝撃または摩擦から保護するように注意してください。

5.10 ブラジル

5.10.1 I2 INMETRO 本質的安全性

証明書 UL-BR 15.0034X

基準 ABNT NBR IEC 60079-0:2013、ABNT NBR IEC 60079-11:2013

印 Ex ia IIC T4/T5、T4(-60°C ≤ T_a ≤ +70°C)、T5(-60°C ≤ T_a ≤ +40°C)

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

安全な使用のための特殊条件 (X) :

1. アンテナの表面抵抗率は1GΩ超です。帯電を避けるため、溶媒または乾いた布で拭いたりクリーニングしてはなりません。
2. モデル 701PBKKF 電力モジュール、MHM-89004 ブルー電力モジュールまたはインテリジェント電力モジュール 71008 は危険有害エリアで交換される場合があります。電力モジュールは1ギガオーム超の表面抵抗率なので、ワイヤレスデバイスのエンクロージャに適切に取り付ける必要があります。帯電防止のため設置地点まで/からの輸送時は注意してください。
3. 848T エンクロージャはアルミニウム合金製で保護するためにポリウレタン塗装仕上げです。しかしながら、EPL Gaを必要とするエリア(ゾーン0)にある場合は衝撃または摩擦から保護するように注意してください。

5.11 中国

5.11.1 I3 NEPSI 固有安全性

認定書 GYJ21.1125X

マーキング Ex ia IIC T4/T5 Ga、T4(-60°C ≤ T_a ≤ +70°C)、T5(-60°C ≤ T_a ≤ +40°C)

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照してください。

安全使用の特別な条件 (X) :

1. アンテナの表面抵抗率は $1\ \Omega$ 超です。静電気の蓄積を避けるために、溶剤または乾いた布でこすったり、拭いたりします。
2. 電力モジュールは有害領域で交換される場合があります。電力モジュールは $1\ \text{ギガオーム}$ 超の表面抵抗率なので、ワイヤレスデバイスのエンクロージャに適切に取り付ける必要があります。設置場所への輸送時および設置場所からの輸送時には、静電気の蓄積を防止するために注意を払う必要があります。
3. 2本の Tadiran TL-5920 リチウム塩化チオニル一次電池から構成されているメーカー提供の電池パックを使用してください。
4. 爆発性ガス雰囲気において使用可能な防爆システムを確立するために、Ex 認証された関連装置を使用した製品を使用する必要があります。配線および端子は、製品と関連機器の取扱説明書に従ってください。
5. 本製品と関連装置の間のケーブルはシールドケーブルにしてください(ケーブルに絶縁シールドが必要です)。危険有害エリアでは、シールドは確実に接地する必要があります。
6. エンドユーザーが内側のコンポーネントを変更することは許可されていません。製品への損傷を避けるため、メーカーの協力を求めて問題を解決してください。
7. 本製品の取付、使用、保守にあたっては、以下の基準に従ってください。GB3836.13-2013「爆発性ガス雰囲気の電気機器、パート 13: 爆発性ガス雰囲気で使用される製品の修理およびオーバーホール」GB3836.15-2000「爆発性ガス雰囲気用電気装置パート 15: 「危険有害エリア (鉱山を除く) における電气的設置」 GB3836.16-2006「爆発性ガス雰囲気用電気装置パート 16: 電気設備の検査とメンテナンス (鉱山以外)」 GB3836.18-2010「爆発性雰囲気パート 18 : 本質的安全システム」 GB50257-2014「爆発性雰囲気での電子装置の構築と受け入れに関する規則、および火災の危険がある電子機器の設置に関するエンジニアリング」

5.12 EAC - ベラルーシ、カザフスタン、ロシア

5.12.1 IM 技術規制カスタマーユニオン (EAC) 本質的安全性

印 0Ex ia IIC T4, T5 Ga X, T4($-60\ ^\circ\text{C} \leq T_a \leq +70\ ^\circ\text{C}$), T5($-60\ ^\circ\text{C} \leq T_a \leq +40\ ^\circ\text{C}$); IP66/IP67

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

5.13 日本

5.13.1 I4 TIIS 本質的安全性

証明書 TC19154

印 Ex ia IIC T4、T4(-20 °C ≤ T_a ≤ +60 °C)

エンティティパラメータの製品証明書の文末にある [表 5-1](#) を参照。

5.14 韓国

5.14.1 IP 韓国 本質安全

認定書 10-KB4BO-0087X

マーキング Ex ia IIC T5/T4, -60 °C ≤ T_a ≤ +40 °C(T5)/+70 °C(T4)

5.15 追加証明書

5.15.1 SBV ビューローベリタス (BV) タイプ認定

証明書 26325 BV

要件 鋼船の分類についてのビューローベリタス規則

5.16 表

表 5-1: エンティティパラメータ (センサ端子)

パラメータ	FM	CSA	ATEX、IECEX、 NEPSI、EAC、TIIS、 INMETRO
電圧 U _o (V)	6.51	6.6	6.6
電流 I _o (mA)	3.12	3.2	3.2
電力 P _o (mW)	5.1	20.4	5.3
電気容量 C _o (μF)	22	22	22
インダクタンス L _o (H)	1	1	1

6 適合宣言

	EU 適合宣言 番号: RMD 1073 Rev. J	
当社、		
Rosemount, Inc. 8200 Market Boulevard Chanhassen, MN 55317-9685 USA		
は、当社の単独責任の下に、以下のとおり宣言します。		
Rosemount™ 848T 無線温度伝送器		
上記の製品は、		
Rosemount, Inc. 8200 Market Boulevard Chanhassen, MN 55317-9685 USA		
によって製造されたものであり、本宣言に関して、添付のスケジュールに記載のとおり、最新の修正事項を含む欧州連合指令の規定に適合しています。		
適合性の前提は、整合規格の適用、および該当する場合または必要な場合、添付のスケジュールに示す、欧州連合 (EU) 認証機関の認証に基づくものとします。		
	グローバル品質担当バイスプレジデント	
(署名)	(職務)	
Chris LaPoint	2019/02/01, Shakopee, MN USA	
(氏名)	(発行日および場所)	
1/2		

	EU 適合宣言 番号: RMD 1073 Rev. J	
EMC 指令 (2014/30/EU)		
整合規格: EN 61326-1: 2013 EN 61326-2-3: 2013		
無線機器指令 (RED) (2014/53/EU)		
整合規格: EN 300 328 V2.1.1 EN 301 489-1 V2.2.0 EN 301 489-17 V3.2.0 EN 61010-1: 2010 EN 62311: 2008		
指令 (2014/34/EU)		
Baseefa09ATEX0022X - 本質安全証明書 機器グループ II, カテゴリー 1 G: Ex ia IIC T4/T5 Ga 整合規格: EN 60079-0: 2012+A11: 2013 EN 60079-11: 2012		
品質保証用 ATEX 通知済み組織 & ATEX 通知済み組織 SGS FIMCO OY [認証機関番号: 0598] P.O.Box 30 (Särkiniementie 3) 00211 HELSINKI Finland		
2/2		

7 中国 RoHS

Table 1B: List of Rosemount 848T Wireless Parts with China RoHS Concentration above MCVs
表格 1B: 含有China RoHS管控物质超过最大浓度限值的部件型号列表 Rosemount 848T Wireless

Part Name 部件名称	Hazardous Substances / 有害物质					
	Lead 铅 (Pb)	Mercury 汞 (Hg)	Cadmium 镉 (Cd)	Hexavalent Chromium 六价铬 (Cr +6)	Polybrominated biphenyls 多溴联苯 (PBB)	Polybrominated diphenyl ethers 多溴联苯醚 (PBDE)
Electronics Assembly 电子组件	X	O	O	O	O	O
Housing Assembly 壳体组件	O	O	O	X	O	O
Sensor Assembly 传感器组件	X	O	O	O	O	O

This table is proposed in accordance with the provision of SJ/T11364
 本表格系依据SJ/T11364的规定而制作。

O: Indicate that said hazardous substance in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T 26572.

O: 意为该部件的所有均质材料中该有害物质的含量均低于GB/T 26572所规定的限量要求。

X: Indicate that said hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T 26572.

X: 意为在该部件所使用的的所有均质材料里，至少有一类均质材料中该有害物质的含量高于GB/T 26572所规定的限量要求。



クイックスタートガイド
00825-0104-4848, Rev. HA
2021年4月

詳細は、www.emerson.com をご覧ください。

©2021 Emerson. All rights reserved.

Emerson の販売条件は、ご要望に応じて提供させていただきます。Emerson のロゴは、Emerson Electric Co. の商標およびサービスマークです。Rosemount は、Emerson 系列企業である一社のマークです。他のすべてのマークは、それぞれの所有者に帰属します。

ROSEMOUNT™

